

バンジョー&津軽三味線 和洋弦楽器の競演



日時 令和3年 11月 14日(日)

場所 Café Musica Saison 別館ギャラリー2F

第1部 PM 2:00 第2部 PM 3:30 定員 各15名

チケット 3000円 飲物付



★ Banjo : 吉崎ひろし(よしざき ひろし)

バンジョー奏者・シンガーソングライター

フォーク・ポップス・ジャズ・クラシックからオリジナルまで、幅広い音楽をバンジョーで表現。

その優しく美しい音色は従来のバンジョーのイメージを大きく変えた。

1986年に高石ともや&ザ・ナターシャーズ・セブンの3代目バンジョー奏者としてプロ活動を開始。

現在はソロパフォーマーとして、東京・大阪を拠点に、日本中を巡ってのライブ活動を展開。

2018年にはアメリカ南部ツアーを行い、ミュージックフェスティバルやコンサート、

日本領事館主催のイベント等にも出演。その音楽性とパフォーマンスは現地でも高い評価を受けた。

また、テレビ・ラジオCM等、多くのアーティストのレコーディングにも参加、その活動は多岐に亘る。

★ 津軽三味線 : 亀谷英明(かめたに えいめい)

民謡家だった父の影響を幼少のころより受け三味線を始める。

津軽の唄、日本の唄をテーマに三味線音楽を構築していく。

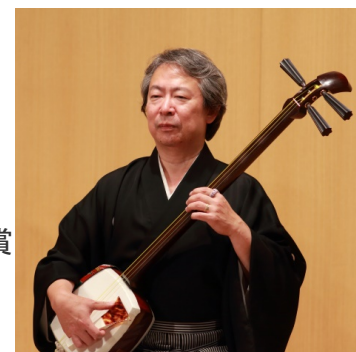
第5回、津軽三味線全国大会 in KOB 団体の部(20名) 優勝(文部科学大臣賞)

第10回、全国津軽三味線コンクール壮年の部 優勝

第9回、津軽三味線全国大会 in KOB 壮年の部 優勝(文部科学大臣賞)

2010年には台湾の十方書有限公司(Ubiquitous Books Inc.)よりCD本『二胡三味』リリース

また、テレビ・ラジオCM等、多くのアーティストのレコーディングにも参加、その活動は多岐に亘る。



★ 演奏内容

各々バンジョーではアメリカのブルーグラス、民謡、弾き語り等を

津軽三味線では津軽じょんがら節とう有名な曲を演奏し後に

和洋弦楽器の競演が聴ける。

